



学習だより

第16号

令和7年2月5日発行

宇都宮市立陽北中学校
学習指導部

「学習だより」は、本校のホームページからご覧になれます。

携帯電話・スマートフォンから、QRコードを読み取ってご覧ください。



人間の値打ちとテスト勉強

来週の水曜日にはいよいよ「学年末テスト」がありますが、テスト勉強の方は順調に進んでいるでしょうか？（この土・日、ワークをすすめられましたか？）

もちろん、みなさんの中学校生活において「成績がすべて」というのではなく、ましてや、テストがすべてではないのは当然です。人間の能力というものは多様ですから、1枚のテストでわかるものではありません。

テストというものは、まず時間が決められています。答えは単純で、いろいろと意見が分かれるものは、出題しにくいわけです。つまり、一定の時間内で物事をテキパキと分類したり、記憶力の強い人には向いています。しかし、人間にはいろいろなタイプの人^{どくちやう}がいて、物事をじっくり考えて、実に思いがけない独創的な発想をする人もいますが、多くの場合、テストではあまりよくないものです。

ですから、テストでその人の能力は「こうだ!」とは言えないわけです。その人のもっている能力の『あるほんの一部』はわかるかもしれませんが、決してそれがすべてではないのです。ましてや、その人の感じ方・考え方^{どくちやう}の特徴など、さらにわかりにくいわけですし、数字であらわすこと自体がナンセンス（無意味）なのです。

言いかえれば、誰もが自分以外の人間にはなれないのだし、その意味では、誰もがこの世でトップであるということです。誰もがかけがえのない大切な人間だということです。

しかし!!... 「人間の値うち」というものはあると思います。それは、今まで言ってきたように「テストで人間は決まらない!」のだから、「じゃあオレはテスト勉強なんてやらん! 提出物? そんなもん出す必要はねえじゃねえか!」と開き直っていいということではありません。

わかりますか?! つまり... テストで、人間の能力のすべてがわかるものではないという考え方は、自分の友達やまわりの人間を見るときに、「あいつはできる!」「あいつは勉強できない!」という、単純かつ悲しい見方をしない、友達や人間のよいところ、他人にはない素晴らしいところを見られる人間になれる考え方です。

だから、勉強しないでいい! テスト勉強しなくていい! という^{けつろん}結論とはまったく別です。学校の勉強をわかるようになるための



努力は、やらねばなりません。みなさんは、人類の積みあげてきた文化遺産^{いさん}を受け継ぎ^つ、さらに広げなくてはならないのですから、それを投げ出していいというわけではありません。努力する姿勢を忘れたら、それこそダメ人間です。人間の値うちとは、その人が今の自分から「もっとこうありたい」と願う自分へ向上しようとする、その姿勢と努力で決まると思うのです。だから、いい点数を取ろうと努力するのは大事なことなのです。

そして 努力すれば、し続ければ、必ず結果は今すぐでなくとも出てきます。当然です！

だから、頑張らねばならんのだ！！



「勉強」

C. Kさん（中2）

*陽北中の生徒ではありません

「勉強なんてとんでいけ」とか
「テストなんか迷惑されるな」
とかいって 勉強しないで ポーッとして
将来の夢をもつのは
ぜいたくじゃないでしょうか
勉強は大事なはず
努力すれば成績もよくなるはず
なのに 努力もしない人が
「勉強 勉強ってうるさい」といばってる
なんで勉強を悪者にするのでしょうか
すきな学校に入るのも 大学へ行くのも
獣医になるのも 先生になるのも
みんな勉強しなくちゃならない
頭のいい人はみんな必ず努力をしてる
だから私も努力して 夢をかなえたい
わくわくして にこにこして
勉強って 楽しいと思うけどな